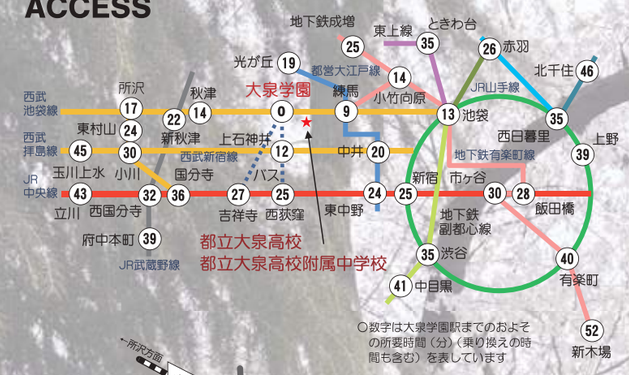
ACCESS



MAP

〈バス〉 吉祥寺駅 中央口4番バス乗り場
「大泉学園駅」「大泉学園駅南口」行き(約27分)
上石神井駅 北口バス乗り場
「大泉学園駅」「大泉学園駅南口」行き(約15分)
〈電車〉 大泉学園駅南口から徒歩約10分

高い倫理観とあくなき探究心を兼ね備えたリーダーを育成する学校

東京都立大泉高等学校附属中学校
Tokyo Metropolitan OIZUMI High School and Junior High School
〒178-0063 東京都練馬区東大泉5－3－1
TELL：03-3924-0318 FAX：03-3924-9931 HP:http://www.oizumi-h.metro.tokyo.jp

リサイクル適性Ⓐ
この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。

大泉

Tokyo Metropolitan OIZUMI High School and Junior High School

グランドデザイン

高い倫理観と飽くなき探究心を兼ね備えた国際社会のリーダー

指定校

Global Education Network 20

海外学校間交流推進校

理数研究校

教育目標

自 主　自ら学び、真理を究める
自 律　自ら律し、他を尊重する
創 造　自ら拓き、社会に貢献する

特色ある教育活動

1 第一志望の進路実現
2 探究の大泉 〜創造の泉〜
3 国際理解教育

■屋上テラス
２Ｆに広がる屋上テラスでは、休み時間や昼休みでの憩いの場となる。昼食をとる生徒や、屋外ステージで発表活動をする団体もある。

It's time for an adventure!

探究テーマ：どうしたらテーマパークで身に着けグッズが売れるのか？

■糟谷　菜桜　77 期卒業生　剣道部

大泉での 6 年間は、様々な機会や素晴らしい人々に恵まれた充実した毎日でした。日々の授業をはじめ探究や任意の海外研修、海外生徒の訪問など幅広い学びの機会が提供され、新たな自分に出会う契機を得られました。例えば探究では、当時興味のあった経済系をテーマに選びましたが、いざやってみるとあまり自分には合わないと判明し志望系統の絞り込みに役立ちました。しかし私がここで最も強調したいのは、大泉に集まる人のよさです。私が中高生活を心から楽しみ、卒業が惜しいとまで感じるのは学年の友達、様々な繋がりの先輩、部活の後輩、たくさんお世話になった先生方の存在あってこそです。特に皆がそれぞれ目標を持ち、助け合った受験期は何物にも代え難い宝物です。今後は中高 6 年間で得たものを土台により多くのことにチャレンジしていきたいです。

東京大学　文科三類　一般選抜

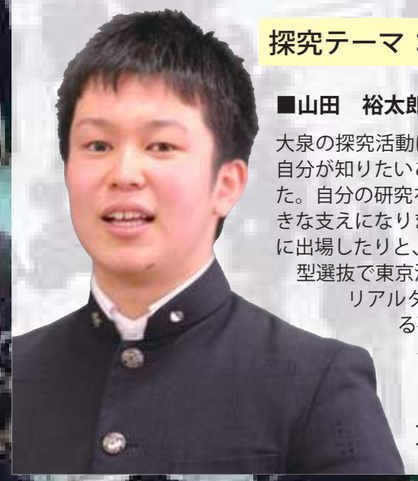
探究テーマ：テニスのガットを長持ちさせるには？

■中村　新　77 期卒業生　硬式テニス部

私は将来の夢が全く決まっていなかったので、自分の趣味であるテニスに関連した研究テーマにしました。QC の授業では TA さんに Excel を使って大学で習う統計結果の分析法を教えてもらいました。それをもとに得られた式の信頼性を確かめ分析し、グラフ作成などを行い研究をより深める事ができました。高校の 2 年間の間に実験や分析、論文を書き発表することができたのは貴重な経験でした。科学大での実験や研究では大泉で培った探究力をさらに磨き上げたいと思います。授業はもちろん QC や部活、進路指導など何事にも熱心な先生方、行事や受験にも全力で取り組む仲間に囲まれて恵まれた環境の中で中高生活を送れたことに本当に感謝しています。皆さんも大泉で素敵な 6 年間を過ごしてみませんか。

東京科学大学　工学院　一般選抜

探究テーマ：ヒゲクジラ類における餌を介した海洋プラスチックの探索



■山田　裕太郎　77 期卒業生　サッカー部

大泉の探究活動は、僕が初めて自分の研究に打ち込める時間でした。6 年間の探究学習において、自分が知りたいことに没頭できるうえに、大学以降での研究の進め方の概観を学ぶことができました。自分の研究を進めていく中で、探究のノウハウが蓄積された大泉の環境や先生方のご指導は大きな支えになりました。また、多くの研究者の方と連絡を取ったり、校内および外部のコンテストに出場したりと、貴重な経験を何度も積むことができました。この 6 年間の経験があり、学校推薦型選抜で東京海洋大学を受験することに決めました。大学以降では鯨類が発する音波のデータとリアルタイムの行動データを組み合わせて分析し、鯨類の音波を人間が理解できる形にする研究を行っていきたいです。大泉で培った経験を大学入試における自分の武器にすることもできます。ぜひ、大泉の探究などの学習環境を活かして、自分の「好き」をとことん究めてほしいと思います。

東京海洋大学　海洋資源環境学部海洋環境科学科　学校推薦型選抜

探究テーマ：書道でお手本に似せるのは正義なのか？

■岩元　夏帆　77 期卒業生　バドミントン部

6 年間の大泉生活を通して、一貫した探究活動カリキュラムに取り組むことで、先生や先輩、同級生との協働による探究活動のやり方が身につきました。中学生からは地域に密着したグループでの活動などを、高校生になってからは本格的に自分の興味を深める探究テーマを設定して、OIZUMI AWARD での発表という大きなゴールに向かい計画的な探究活動をゼミに分かれて行うというのは大学での発展的な学問にも通ずるものがあると思います。私自身は探究を大学受験に活用することはなかったのですが、クラスメイトが探究のシンポジウムに参加したり、総合型選抜で探究の成果を評価されたりする姿を目にして、自らの探究学習へのモチベーションも上がりました。それまでの自分の人生で習得したものや続けてきたものをいかして、また、興味があったけどなかなか手が出せなかった分野の探究に取り組める QC の授業は、大泉の特長であり私たち大泉生の力の基礎となっていると思います。

京都大学　法学部　一般選抜

探究テーマ：子は親の介護とどう向き合うか

■武藤　美晴　77 期卒業生　山岳部

東京都教育委員会主催の次世代リーダー育成道場に参加し、高校一年生の夏から約 10 か月カナダに留学しました。同時並行で進めた探究活動で、介護施設の方とやり取りをしたり、日本とカナダの介護に関する中高生の意識を比較したりするなかで、医療や福祉への関心が高まり、かねてから憧れていた医師を志す運びとなりました。帰国後、中学時代からの友人らと共に受験勉強に励み、卒業できたことは、本当に幸運で幸せでした。各人に寄り添った医療を提供し、沖縄県の医療の充実と発展に貢献できるような医療人になれるように精進したいです。

琉球大学　医学部医学科
一般選抜

探究テーマ：ピアニストのパフォーマンスにおける心理的不安を解消するためには

■大滝　知椰　77 期生卒業生　水泳部

私は幼少期からピアノを習っていましたが、緊張に弱く、本番では失敗ばかり繰り返していました。そこで大泉の探究学習でピアニストの緊張の問題について研究したいと思い、QC のテーマに設定しました。音楽 × 心理という分野はまだまだ確立されておらず、研究は難航しましたが、先生方のご指導を賜り、なんとか形にすることが出来ました。大学でも引き続き研究していきたいという思いから、文理を隔てなく学習できる慶應義塾大学総合政策学部を志望しました。大学では、これまで通りピアノの活動を続けながら、そこで得た経験を活かした研究を進めていきたいと考えています。皆さんも是非、趣味特技を探究に活かしてみてはいかがでしょうか。

慶應義塾大学　総合政策学部　総合型選抜

「答えがない」社会で どう生きていくのか？

探究活動を通して、自己と他者、社会の幸せを
実現するための力を培います。

01 探究

これからの予測困難で複雑な時代を生き抜いていくためには、「答えがない」問題に粘り強く取り組み、本質を見究めていく必要がある。探究はそのような「答えがない」問題に取り組む中で、自らの在り方・生き方やよりよい社会を探究し創造していく活動である。

01　まちの見え方が変わる「練馬地域探究」

大泉に入学した中学１年生が、練馬区という共通のフィールドで探究の基礎・基本を学ぶ。

Pick up

□練馬区で育てる野菜の提案
□過去 14 年間における練馬区民の意識と緑被率の変化

02　社会課題に挑む「マイプロジェクト」

地域や日本、世界の課題に対して個人やグループでプロジェクトを立ち上げ、他者と協働しながら探究活動を行う。

Pick up

□ Let's! いきいき変顔体操―要介護認定者の増加による介護職員の物理的な負担の増加―
□高齢者の働き方、椅子が解決？―職場環境の改善がもたらす健康と効率の向上―

03　自分の興味・関心を進路につなげる「課題研究」

自らの興味・関心にもとづきテーマを設定し、複数の先行研究をもとにRQ（リサーチクエスチョン）を立て、探究活動を行う。

Pick up

□投下式ドローン配送においてミウラ折りを用いた緩衝材は有効か
□運動時のマスク着用が口腔内に及ぼす影響とは

04　探究活動の発表の場「OIZUMI AWARD・ｺﾝﾃｽﾄ」

３学期には、中学１年生から高校２年生が一堂に会し、１年間取り組んだ活動について発表を行ったり、コンテストに参加したりする。

令和６年度受賞例
SDGs 探究 AWARDS2023 審査員特別賞 / 東京都ティーンズ・アイデアコンテスト 企業賞 / 東京都中学校科学コンテスト 実技Ⅱ部門優秀賞 / 日本語研究コンテスト 奨励賞 /GTIE（Greater Tokyo Innovation Ecosystem）中高生アイデアコンテスト 優秀賞 / 経済産業省資源エネルギー庁政策提案型パブリック・ディベート全国大会 出場 / 日本学生科学賞東京都大会 努力賞 / 高校生国際シンポジウム物理学・システム工学分野最優秀賞，医療・医学分野優秀賞

６年間の探究活動のロードマップ

中１	中２	中３	高１	高２	高３
練馬地域探究	マイプロジェクト		課題研究（必修）		課題研究（選択）
地域の課題	日本・世界の課題		自己の興味関心にもとづく課題		
クラス及びゼミ活動・課題発掘セミナー			ゼミ活動		

学校HP
(探究説明)

1	2
3	4

1　土曜授業で行う
　課題発掘セミナー
　※年に５回程度中学校で実施
2　マイプロジェクト
　※小学校への出張授業の様子
3　探究活動スペース
4　ゼミ活動

02 授業

「教育課程の基準の特例」を生かし、６年間の系統性ある新カリキュラムを編成した。専門性の高い教員のもと、高校受験のないゆとりある学校生活の中で主体的・対話的で深い学びを目指す。

01　国際理解教育

オンライン英会話で海外の外国人講師と実際に会話をすることで、英語によるコミュニケーション能力の向上を図る。また、全学年で国際理解教育を中心とした行事を設定している。

02　少人数授業・JET・ALT

中学校の全クラスで、英語と数学において、１クラスを２展開した、少人数の授業を実施している。また、英語においては、少人数かつ、JET、ALT と Team Teaching で実践的な国際教育を行う。

03　ICT 機器を活用した授業の推進

生徒がネットワークと機器の効果的な活用を学べる授業を行っている。全教室に Wi-Fi・プロジェクターが完備されている。

04　TIR

Teacher in Readiness の頭文字をとった自主学習教室。放課後の一定時間、英語や数学を中心に、教室に教員や大学生が控えて、個に応じた学習課題の解決を図る。

学校HP
(ｶﾘｷｭﾗﾑ)

■ ラーニングコモンズ
主に少人数の授業、探究のゼミ活動で使用。教室とは異なり、グループ学習がしやすい環境になっている。また、Mac など複数台の PC を用いて探究活動の推進を行っている。

ワクワク する 大泉の授 業

ゆとりのある学校 生活の中で、国際理解教育を推進し、国際社会 のリーダーを育成します。

英語Cの授業(中１)

>>> 中１

British Hills 英語研修

>>> 中２

Tokyo Global Gateway

>>> 中3・高１

オーストラリア・ニュージーランド
語学研修

>>> 高２

海外修学旅行（台湾）

６年間の教育課程

	中１ (30 単位)	中２ (30 単位)	中３ (30 単位)	高１ (32 単位)	高２ (32 単位)	高３ (32 単位)
	習得・活用・探究の授業			全員共通	ゆるやかな文理選択	進路に合わせた選択
教育課程の基準の特例	理科 +1時間	数学 +1時間	国語 +1時間	選択必修：QC（総合）① / 芸術選択②	QC（総合）② / 世界史探究 OR 日本史探究② / 化学 OR 文学国語②	理系記述演習 OR 古典演習
国際教育	BH※1 において英語研修 ｽﾋﾟｰﾁｺﾝﾃｽﾄ	TGG※2 百人一首大会	ｵﾝﾗｲﾝ英会話 英語ﾃﾞﾊﾞｰﾄ大会 NZ※3 の学校と姉妹校交流	ｵｰｽﾄﾗﾘｱ語学研修 オンライン英会話	海外修学旅行 オンライン英会話	進路に合わせた個別指導

〇数字は単位数　※１British Hills　※２Tokyo Global Gateway　※３New Zealand

03 進路

予測困難かつ多様性が尊重される時代であるからこそ、生徒には自分の進路を自分の意志で決定してほしい。進路部は、生徒が自分の将来像を具体的に構想し、自分が歩む道を創造するために、進路説明会や進路講演会など、多彩なサポートを行っている。

01　長期休業中の幅広い講習

毎年、100 近い講座が開かれており、多数の生徒が自分の志望に即した講座を受講している。

02　合格体験談を聴く機会

本校の卒業生から、受験の日々に何を意識し、どのように過ごしたのか、具体的な学習方法などの体験談を聴く。これらのアドバイスを踏まえ、在校生は、現役合格に向けた指針を数多く得ている。

03　令和６年度進路状況

（令和７年5月９日現在）

国公立大学合格者数	現役	既卒
東京大	8	
一橋大	4	
東京科学大（旧東工大）	3	
京都大	2	
東北大	3	
山形大	1（医）	
信州大	1（医）	
琉球大	1（医）	
新潟大		1（医）
東京海洋大	1	1
東京学芸大	3	
東京農工大	3	
千葉大	4	
横浜国立大	1	
埼玉大	3	
東京都立大	5	
防衛大学校	1	
国立看護大学校	1	
計	45	2

私立大学合格者数	現役	既卒
早稲田大	51	1
慶應義塾大	23	1
上智大	21	2
東京理科大	31	
学習院大	6	
明治大	61	1
青山学院大	10	
立教大	33	1
中央大	32	
法政大	27	1
成城大	14	
成蹊大	8	
明治学院大	4	
武蔵大	11	
日本大	25	2
東洋大	29	1
駒澤大	3	
専修大	4	
その他	105	2
計	498	12

学校HP
(進路実績)

合格体験スピーチ（高２）

■ 視聴覚ホール
　席数は約400席。主に学年集会やセミナーで使用。大型スクリーン、音響設備も充実していて、授業などで使用する場合もある。こちらのホールを使用した文化祭での発表活動は圧巻である。

在るべき自分を探すための進路指導

夢の発見と実現に向けて、
きめ細やかにサポートしています

04　多彩な進路説明会や進路講演会

大学入試に関する説明会はもちろん、中学生の段の段階では大学教授による出張講義など、多彩な階では本校の同窓生による講演会、高校生進路選択の機会を設けている。

>>> 中３

いずみ会による職業講話

>>> 高１・高２

出張大学講義（東京大学）

05　充実した学習環境

赤本部屋の蔵書数は5,000冊近くにのぼる。近年は受験生だけなく下級生も利用者が増えている。また受験生には個別ブース仕様の自習室が用意されており、多くの受験生が日常的に活用している。

>>> 高校生

赤本部屋

>>> 高校生

自習室

生徒全員がリーダーになる多彩な行事

全ての人に求められる「リーダーシップ」を
６年間の学校行事を通して育みます。

‖ 学校行事

04 行事

20XX。多様な価値観が存在する中で、正解のない課題をどのように解決していけばよいのか。探究活動（OIZUMI AWARD）、三大行事（体育祭・文化祭・合唱コンクール）を通して、他者を理解し共に思考し、協働しながら課題を解決し、新たな価値を創造するリーダーを育成する。

01　主な学校行事（令和７年度）

１学期		２学期		３学期	
４月	福島 研修旅行（高１） 校外学習（中２・３）	９月	文化祭 QC 中間発表会（高１）	１月	沖縄 修学旅行（中３） いずみ会による職業講話（中３） 合唱コンクール 中学生即興型英語ディベート交流大会
５月	体育祭	11 月	British Hills 英語研修（中１） 大阪 京都 研修旅行（中２） 海外修学旅行（高２） 校外学習（高１）	２月	TGG（中２） OIZUMI　AWARD
６月	練馬フィールドワーク（中１）	12 月	芸術鑑賞教室（中学）	３月	日本未来会議（中２） 合格体験スピーチ（高１・２）
７月	探究遠足（中１） 職場体験（中２）				
８月	ニュージーランド・オーストラリア海外語学研修（中３・高１希望者） 中高一貫英語スピーチコンテスト				

体育祭

文化祭

合唱コンクール

OIZUMI　AWARD

05 部活

「二兎を追う者は一兎をも得ず」は本当だろうか。「部活か勉強か」の二項対立で悩む生徒がいる。一方のみを選ぶことは他方で得られるはずのものを失うことになる。大泉生なら両方頑張ればよい。欲張りだと笑われてもいい。一生に一度の青春時代だ。

01 部活動一覧

運動部 ※は高校のみ		
陸上競技	サッカー	女子サッカー
男子バスケットボール	女子バスケットボール	バドミントン
女子バレーボール	硬式テニス	ソフトテニス
野球	ラグビー（休部中）	卓球
水泳	剣道※（休部中）	
ダンス※	ストリートダンス同好会※	

文化部 ※は高校のみ		
写真※	吹奏楽	フォークソング※
調理	天文※	文芸※
日本文化	演劇	将棋
軽音楽※	合唱	科学※
漫画研究※	美術（休部中）	自然科学（中学のみ）

02 体育施設

■人工芝グラウンド、屋上プール
アリーナ、6面テニスコート

仲間×部活ー青春

都立学校最大級の敷地面積と充実した施設で、
かけがえのない仲間と共に、新たな歴史を創ります。

学校HP
(部活動一覧)

あらゆることに夢中になった青春時代

私が通った時代の大泉高校は、国木田独歩が描いた武蔵野の自然がまだ残る素敵な環境でした。いまも正門から校庭へと続く桜並木に面影が残っています。勉強にクラブ活動に、あらゆることに夢中になった青春時代でした。校風は自由で、生徒の自主性に任せることが多く、それが生徒の責任感を醸成することになったと思います。

いまもいろんな仕事で会った人から「実は大泉の池上さんの後輩で」と声をかけられます。各界に人脈を広げることもできる。それも大泉の魅力のひとつです。

池上 彰さん

1969 年卒業（第 21 期生）

1950 年（昭和 25 年）、長野県生まれ。ジャーナリスト。名城大学教授、東京工業大学特任教授、東京大学客員教授など 9 つの大学で教える。慶応大学経済学部卒業後、NHK 入局。報道記者や番組キャスターなどを務め、2005 年に独立。著書は『伝える力』『池上彰の世界の見方　インド』他多数。菊池寛賞受賞。

卒業生・在校生からメッセージ

人生の歩き方を教わったような３年間

宇賀 なつみさん

2005年卒業。練馬区出身。立教大学社会学部を卒業後、テレビ朝日入社。2019年に同局を退社しフリーランスとなり、現在は、テレビ朝日系「池上彰のニュースそうだったのか !!」フジテレビ系「土曜はナニする !?」等に出演中。

渡り廊下や円形校舎は無くなってしまいましたが、今も桜並木が残っているのは嬉しいですね。都会と田舎の真ん中のような場所で青春時代を過ごせたのは、とてもラッキーだったと思います。休み時間にキャッチボールをしたり、誰かがギターを弾いて歌っている声が聞こえてきたり、今でも当時のことはよく懐かしく思い出します。

高校時代の話を人にすると「それって大学みたいだね」と、よく言われました。私が通っていた頃は、制服もなく、校則もなく、生徒も先生も皆、のびのびと過ごしていたような印象があります。ただ、全て自己責任。誰のせいにもせず、自分で考え、選び、進んでいくという、人生の歩き方の基礎を教わったような3年間でした。

大泉高校で過ごすことができて大変ラッキーだったのでは

久保 キリコさん

1978 年卒業（第 30 期生）

漫画家。本名・福住幸恵。現在はロンドン在住。『シニカル・ヒステリー・アワー』「いまどきのこども」『バケツでごはん』等。

私が「大泉高校」と聞いて思い出すのはまず桜の並木道です。桜の花びらが舞い散る中、あの並木道を歩くというのは最高でした。桜の季節に掃いても掃いても終わらない並木道の掃除も、面倒というよりは「掃除」という名目をもらって桜の花びらと戯れていたという感じでした。

在校中、先生方には「大人」とまではいかなくても一つの人格として接していただき、かなり楽だった記憶があります。というのも、小、中学校時代の私は自意識ばかり強い、大人にしてみれば嫌な子供で、当時はそういう自分とうまく付き合えていなかったからです。高校時代ももちろんそういう暗い部分がありましたが、久しぶりに大泉高校の同期で集まる機会クラスだった人にひょんなことから「私って暗かったからさ～」と切り出したら、「え？何言ってんの？暗かったのは俺だよ」という話になりました。みんなそれぞれ自分の中の何かしらの「暗さ」を持て余していたことがわかり、おかしかったと同時にホッとしました。そして「大泉って楽しかったよね」ということでまとまりました。

大泉高校で過ごすことができて大変ラッキーだったのではと思います。

探究活動を通して広がる自分の可能性

中学２年生　**森　咲月（中学バレーボール部）**

大泉の１番の特色は探究活動です。もちろん、探究というのは結論がすぐに出るわけではなく、難しいです。しかし、大泉には生徒思いで熱心にアドバイスをしてくれる先生方や個性豊かで優しく相談にのってくれる生徒たちがいます。そのような環境でよい刺激をたくさん受けることでどんどん力が付いていきます。そして、自分に自信がついたり、答えのない問いに挑む経験をしたりすることができます。実際に、私も今年の探究発表会「OIZUMI AWARD」で賞をいただいたことがひとつのきっかけとなって学校外のプロジェクトに参加するチャンスができました。そして自分の可能性を広げることができました。皆さんも大泉で新たな自分に出会い、自分の可能性を広げる６年間を一緒に過ごしませんか。

「仲間」と支えあう探究

中学３年生　**田中優子・荒谷夏澄・佐竹里彩（食と教育ゼミ）**

私たちは「子育てのしやすい社会」というテーマで探究活動をしました。初めは探究の方向性が定まらず、上手くいかないこともありました。しかし大泉では、チームやゼミの仲間、先生方や TA の方など沢山の方に支えられて探究を進めることができます。そのおかげで私たちは、「東京都ティーンズ・アイデアコンテスト」で企業賞を受賞することができました。また、大泉は中高一貫のため、「OIZUMI　AWARD」では高校生の発表も見ることができ、自分の将来の探究について考えるきっかけにもなります。大泉は部活動と勉強を両立しながら自分の興味を突き詰められる最高の環境です。皆さんも好きなことに打ち込める大泉でのびのびと探究をしませんか。

大泉で社会とつながる探究を

中学３年生　**内山紗桜・大喜多夏希・島田美優・三浦蒼葉・山口仁太郎（Team わかば）**

大泉の特色である探究活動は、単に「深く考える」ことではありません。自分たちにできることを深く考えることで、社会の課題と向き合い社会全体を変えることができます。私たちは広告代理店の博報堂と IT 企業の SoftBank と私たち学生が探究とビジネスを結びつける共同プロジェクト、「CCCC（Co-Creation Creative Class）」において、「新しい決済アプリを通して国のキャッシュレス化を促進する」という提案で金賞、GRAND PRIX をいただきました。どのようにビジネス的なメリットと社会課題の解決策を見出せるか、どのようにアプリの特色を生かしたプレゼンテーションをするか、自分たちで考えた後、博報堂と SoftBank の方々や、担当の先生方からアドバイスをいただき、納得のいく発表ができました。今までの「答えを出すだけ」の学習活動とは違い、より社会に対し影響を与えられました。大泉の探究は、自分たちの学びだけではなく、社会を動かせるものです。

恵まれた環境での探究

中学３年生　**曽田遥・熊野愛子・岡部珠史・青木泉澄（社会福祉ゼミ）**

大泉の魅力といえばなんといっても「探究活動」です。私たちは「介護職員の負担軽減」というテーマに取り組みました。しかし、大きなテーマに向き合うことで意見の衝突が生まれたり、思うような結果が出なかったりと壁にぶつかることもありました。そんな時、私たちを助けてくださったのが先生方です。大泉には親身になって寄り添い、一緒になって悩んでくれる先生がたくさんいます。たくさんの方々からのサポートを受けながら、様々な困難を乗り越えて、校内の探究発表会「OIZUMI AWARD」で学年賞を受賞したときには今までに感じたことのないような達成感と喜びがあふれてきました。チームでの探究活動は大変なことも多いですが、将来のためのとてもいい経験になります。大変だからおもしろい。そんな探究に大泉で挑戦してみませんか。

「ありがとう」で溢れる学校

中学３年生　**川島彩夏（中学生徒会長・吹奏楽部）**

私が大泉生として誇りに思っているのは、生徒同士がお互いに感謝の気持ちを持ち合っていること、そして自分を取り巻く環境にも感謝の気持ちを忘れない人が多いことです。例えば、プリントを回してくれた前の席の人に「ありがとう」と声をかけたり、給食のワゴンを片付ける際に、調理員さんがいなくても「ごちそうさまでした」と自然に言うことができたりするところです。大泉には、日常の何気ないことにもきちんと感謝できる素敵な生徒がたくさんいます。そんな仲間たちや整った設備に恵まれ、私自身もこの学校で学べていることに、日々感謝の気持ちを持っています。皆さんも、大泉で素敵な同級生や先輩に囲まれ、充実した学生生活を送りませんか？ 皆さんと大泉でお会いできる日を、心より楽しみにしています。

応援の輪でつかんだ勝利

中学３年生　**箕輪和真（男子サッカー部）**

僕が所属するサッカー部は、初めて都大会で３位になることができました。前回の大会ではベスト１６で終わってしまいましたが、チーム全員が「次こそは!」という思いを力に、毎日あきらめずに練習を続けました。この成功は、決して僕たちだけでは成し得ないものでした。毎日つきそって一緒に戦ってくれた顧問の先生をはじめ、僕たちの試合に応援に来てくださった学年の先生方、校長先生、副校長先生、先輩方など、様々な方々の支えがあったからこそ、僕たちは「絶対に負けられない!」という気持ちで試合に挑むことができました。この経験を通して、応援してくれる人たちのありがたさと、その力を改めて実感しました。僕たちの挑戦はまだまだ続いていきます。皆さんもこの大泉で様々なことに挑戦してみてください。もし壁にぶつかってしまっても大丈夫です。大泉には、あなたを応援してくれる人がたくさんいます。

大泉を目指す皆さんへ

東京都立大泉高等学校附属中学校長
原田　能成

本校は昭和 16 年に東京府立第二十中学校として開校し、平成 22 年には附属中学校が開校し、併設型中高一貫校となりました。東京都教育委員会から「Global Education Network 20」、「海外学校間交流推進校」、「理数研究校」の指定を受け、『国際社会で活躍する多様な人間力の育成』を目指しています。物事の真理を深く考え、筋道を立てて明らかにする探究的活動、日本の歴史や文化を理解し、異なる文化をもつ人々と共に生きていく資質や能力を育成する国際理解教育など特色ある教育活動を展開し、夢の発見と実現に向けたきめ細やかな教育活動を実践しています。

1　「探究の大泉」をキャッチフレーズに

6 年間を見通した系統的な指導と課題解決型の授業、大泉ソーシャルイノベーションプログラムを活用した系統的な探究活動を実践しています。

中学校では、各分野で活躍する方から直接話を聞く課題発掘セミナーや日常の授業で探究の基礎を築き、視野を広げています。高等学校では、中学校で培った能力を活かして「探究と創造」の授業で各自のテーマを設定し、研究を進めています。高校 2 年生では、論文を作成し、創造力の育成をしています。

2　国際社会で活躍する多様な人間力

国際理解教育では、自分の生活している地域を再認識し、日本国内を知り、世界へと目を向け、共生社会の大切さを学んでいます。中学校では、学校周辺のフィールドワーク、東京　散策、研修旅行や修学旅行で日本国内へ視野を広げます。高等学校では、修学旅行で海外へと目を向けます。また、国内語学研修、オンライン英会話（中・高で 3 年間）、ニュージーランド姉妹校との交流や希望者による語学研修（ニュージーランド・オーストラリア）の実施など様々な教育活動を展開し、国際感覚を身に付けさせます。

3　リーダーシップやコミュニケーション能力の育成

中学生と高校生が一緒に活動する中で、互いの立場を尊重し、豊かな人間性とリーダーとして活躍できる資質を育成しています。体育祭や文化祭、合唱コンクール、OIZUMI AWARD などの学校行事や部活動で自信を高め、協力することや日々の努力の積み重ねの大切さを知り、思いやりの精神を身に付けさせています。

大泉高等学校附属中学校で皆さんの可能性を伸ばしてみませんか。皆さんの夢を実現させるため、熱意ある教職員が教育環境等を整え、志の高い皆さんの御入学を、心からお待ちしています。

制服紹介

令和 8 年度から制服が新しくなります。右側の 2 名が新制服（冬服）となります。夏服に関しましては，決定次第本校ホームページの方へ掲載いたします。

施設紹介

学校説明会等

05/17(土)
　適性問題説明会【要予約】
06/16(月)~20(金)
　授業公開【要予約】
06/07(土)　06/21(土)
　AM 授業公開 (小学生対象)【要予約】
08/20(水) ～ 22(金)
　学校見学会 (施設見学あり)【要予約】
09/06(土) ～ 07(日)
　文化祭 個別相談
10/11(土)
　学校説明会 (施設見学あり)【要予約】
11/01(土)　11/22(土)
　AM 授業公開 (小学生対象)【要予約】
11/17(月)~21(金)
　授業公開【要】
11/23(日祝)
　入試説明会 (願書配布)【要予約】

募集概要

●募集人数
　160 名
●検査方法
　報告書と適性検査Ⅰ～Ⅲの結果を点数化したものを換算・総合した成績を用いる。
●願書配布
　11 月 23 日 (日祝) 以降予定
●出願受付
　令和 8 年 1 月中旬を予定
●検査日
　令和 8 年 2 月 3 日 (火)
●発表日
　令和 8 年 2 月 9 日 (月)

※ 詳細は東京都教育委員会または学校のホームページをご覧ください。

学校HP
学校説明会
学校見学会